

# 「かながわ」で実施した競技

## 1 東京2020オリンピックの競技と「かながわ」

第32回オリンピック競技大会（2020/東京）では、33競技が全国各地で行われました。県内開催競技は江の島でのセーリング、横浜国際総合競技場でのサッカー、横浜スタジアムでの野球・ソフトボール及び相模原市、山北町の一部をコースに含む自転車競技ロードレースの4競技です。オリンピック期間中の様子や出来事を「かながわ」で行われた競技やゆかりの人たちの活躍を中心に見ていきましょう。

### ・東京2020オリンピックのピクトグラム

第32回オリンピック競技大会（2020/東京）では、競技種目を表す絵文字「ピクトグラム」50種類が使用されました。初めて五輪に導入された1964年東京オリンピックのものをベースに競技者の動きをシンプルに表したのが特徴です。視覚的に意味を理解できるピクトグラムは開催都市の特徴を出すデザインが近年増えています。今回は分かりやすさという本来の情報伝達機能を重視し、発祥の地、東京でレガシー（遺産）に原点回帰する形をとりました。

### 全33競技50種目



なぜピクトグラムは作られたの??

前回の東京オリンピックで作られたんだね!



・大会中の「かながわ」の様子～シティドレッシング～



シティドレッシングとは、大規模イベントのPRなどのために、大型ポスターや横断幕などで街中を飾り立てることをいいます。

県では、東京 2020 大会に向けて機運を高め、国内外からの来県者を歓迎する思いを込めて、県内各所を装飾し、歓迎ムードを盛り上げました。神奈川県庁舎や県立スポーツセンター、江ノ島電鉄、湘南モノレール等のシティドレッシングを行いました。



<県庁の様子>



<江ノ島電鉄>



あなたの街では、どんな  
シティドレッシングがあったかな？

・「かながわ」で実施した競技（追加）

「自転車競技（ロード）」

※平成 29 年度版で紹介できなかった  
「自転車」競技の紹介をします



1 歴史

自転車は18世紀末にドイツで発明されたのをフランスで改良され、ほどなく貴族階級の間でスポーツとしても楽しまれるようになりました。その後ヨーロッパからアメリカにわたり、アメリカでも普及。オリンピック第1回大会のアテネ1896大会から正式競技として採用され、以来途切れることなく実施されている数少ない競技の一つです。

自転車レースはプロの世界を中心として発展してきたため、オリンピックの舞台では比較的地味な存在でありましたが、バルセロナ1992大会からプロ選手の参加が可能になり、オリンピックでの注目度がアップしました。アトランタ1996大会からはマウンテンバイクが、シドニー2000大会からはトラック種目に日本で発祥したケイリンが、北京2008大会からはBMXレースがそれぞれ種目に加わり、東京2020大会ではトラック種目でマディソンが、BMX種目でフリースタイルの追加が決定しました。



自転車は何種目  
あるんだろう？



女子種目は？



・決勝の会場が急に変更！？



8月6日の午前11時に予定されていた女子サッカーの決勝戦の開始時間が、前日になって午後9時に変更されました。会場はオリンピックスタジアムから横浜国際総合競技場に変更され、決勝戦が「かながわ」で開催されることとなりました。組織委員会によると、3日夜、決勝に進んだスウェーデン代表とカナダ代表が暑さを理由に試合時間の変更を求めました。それを受け、組織委員会と国際オリンピック委員会等が5日に協議。開始を午後9時とした上で、その時間はオリンピックスタジアムで陸上が開催されているため、会場を横浜に移しました。さらに埼玉スタジアム2020で6日午後8時開始の男子3位決定戦を「女子と時間が重なる」という理由で午後6時開始に繰り上げました。



マラソンもたしか・・・



どうして、急に変更になったんだろう？

・こんなことも話題に！！「多様性と調和」



○誰もが利用しやすい環境

- ・多機能なトイレと補助犬用トイレ ・礼拝スペース

○きめ細かなサービス

- ・医療提供における配慮（「女性アスリート科」の設置、女性医師が毎日在籍）
- ・多様性に配慮した料理（ハラルメニュー、ベジタリアンメニュー）

男女混合種目が増えたんだね！



○大会参加における男女平等

- ・女子選手の割合オリンピックで48%、パラリンピックで42%  
（1896年アテネオリンピック：0% 1964年東京オリンピック：13.2%）
- ・開会式において男女共同旗手を実現
- ・男女混合種目の増加＜2016年リオオリンピックとの比較＞  
（オリンピック9⇒18 パラリンピック38⇒40）

○性の多様性が表現された大会

- ・LGBTQアスリートであることを公表した  
オリンピック 186名、パラリンピアン 36名
- ・オリンピックで史上初めて、男性から女性に性別を  
変更した選手の出場

スポーツにおける公平と平等とは何だろう？



＜参考：東京2020大会における「多様性と調和」とジェンダー平等の取組概要＞

## ・復興オリンピック

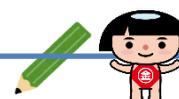


野球・ソフトボール競技の一部の試合は、福島あづま球場でも行われました。スポーツの力で被災地に元気と感動を届け、様々な困難を乗り越え、復興へと歩む被災地の姿を世界に発信し、支援していただいた人々に感謝を伝えることを目指した復興オリンピック・パラリンピックとしての東京2020大会の象徴的な試合となりました。両種目とも決勝戦は横浜スタジアムで行われ、日本が金メダルを獲得しました。



## 2 「かながわ」ゆかりの人の活躍

### ・「かながわ」ゆかりの選手たちの活躍



本県のウェブサイト、「神奈川県ゆかりの選手を応援しよう」のなかで、神奈川県ゆかりの東京2020大会各競技の代表選手を紹介しました。その中で、オリンピックでは、124名の「かながわ」ゆかりの選手を紹介しています。ウェブサイトでは選手のプロフィールを確認することもできます。選手の中には、神奈川県立学校出身の選手や神奈川県内の小中学校出身の選手も多くいます。みなさんの学校や近くの学校出身のオリンピックを探してみてください。

[http://www.pref.kanagawa.jp/docs/x3t/tokyo2020/olympic\\_schedule.html](http://www.pref.kanagawa.jp/docs/x3t/tokyo2020/olympic_schedule.html)

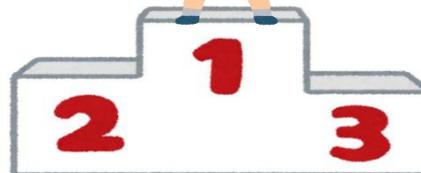
<神奈川県 HP ~おうちで楽しく観戦しよう!~かながわオリンピック応援ページ>

また、本大会では「かながわ」ゆかりの選手が27個(同一種目含む)のメダルを獲得しました。

高藤 直寿	柔道 男子60kg級
山田 恵里	野球・ソフトボール ソフトボール
峰 幸代	
清原 奈侑	
ウルフ アロン	柔道 男子100kg級
入江 聖奈	ボクシング 女子フェザー級 (54 - 57kg)
近藤 健介	野球・ソフトボール 野球
山崎 康晃	
吉田 正尚	



応援した選手はいるかな？



渡名喜 風南	柔道 女子48kg級
北園 丈琉	体操 体操競技 男子団体
本多 灯	水泳競技 競泳 男子200mバタフライ
ウルフ アロン	柔道 混合団体
芳田 司	
田代 未来	
文田 健一郎	レスリング 男子グレコローマンスタイル60kg級
石川 佳純	卓球 女子団体
町田 瑠唯	バスケットボール女子
宮澤 夕貴	
オコエ 桃仁花	

河田 悠希	アーチェリー 男子団体
武藤 弘樹	
芳田 司	柔道 女子57kg級
都筑 有夢路	サーフィン 女子
村上 茉愛	体操 体操競技 女子種目別ゆか
屋比久 翔平	レスリング 男子グレコローマンスタイル77kg級
張本 智和	卓球 男子団体

・「支える」で参加した人たち

東京 2020 大会では、選手として参加した人たちだけでなく、多くの人の支えがあって開催されています。スポーツの多様な楽しみ方の一つとしてあげられる「支える」で参加した人の話を聞いてみましょう。



<インタビュー①>

オリンピック・パラリンピック

陸上競技テクニカルインフォメーションセンター

上溝南高等学校 坂本 聡志 校長



<写真一番左が坂本校長>

<Q 支える仕事をする喜びや楽しみを教えてください>

A 選手が最高のパフォーマンスを発揮してくれた時に、一番の喜びを感じます。どのレベルの大会であっても同じですが、大会記録が続出した大会は、もちろん選手の頑張りがあってのことですが、やはり運営サイドの陰の努力が実を結んだ結果と受け取っています。

<Q どのような経緯でオリンピック・パラリンピックの仕事をするようになったのですか。>

A 今大会のために、National Technical Official(通称 NTO・国内技術委員)という国際大会の審判員資格を取得しました。全国の都道府県陸上競技協会から数名ずつ推薦され、試験に合格した者のみが、NTO として委嘱され、オリンピックだけではなく、パラリンピックもセットで審判することとなっていました。

<Q オリンピック・パラリンピックの仕事をして、自分の中で変わったことはありますか>

A 障がい者に対する考え方が変わったと思います。障がいがあることを忘れるほどの数々の素晴らしいパフォーマンスに魅せられたことで、障がい名はあくまでも、公平に競技を行うために分類している手段であり、オリンピックと同様に、パラリンピックは、一個人のアスリートの大会であるという意識に自然と変化していきました。障がい者だからすごいのではなく、一人の人間として、純粹にすごいパフォーマンスであると思うようになりました。



<インタビュー②>

オリンピック・パラリンピック

ビーチバレーボール ラインジャッジ

海洋科学高等学校 矢田 義明 教諭



<写真右側>

たくさんの  
支えるがあるね

<Q 支える仕事をする喜びや楽しみを教えてください>

A 審判をしている時には、選手が最高のパフォーマンスを発揮している姿を間近に感じるができることです。



<Q オリンピックの仕事をして、自分の中で変わったことはありますか>

A 他者と対等に議論するように心がけるようになりました。審判団は試合後にミーティングを行い、担当した試合中の判定等について振り返る機会を設けます。ミーティング中に、海外から派遣された審判長と審判員が議論する場面を何度も見ました。審判員は、試合中になぜそのように判定したのかについて、自信を持って伝えていました。相手が誰かに関わらず議論すべき時は対等に議論するという姿を見て以来、自分もそのように心がけるようになりました。

<Q ご自身の経験を通して、子どもたちに伝えたいことは何ですか>

A 1つ目は、スポーツの持つ力です。スポーツには人をつなげる力があると考えています。スポーツをすることで、その楽しみを共有することや、スポーツを見ることで、その話題で他者と話をしたり議論したりすることができます。審判として支える立場では、大会や試合の運営がスムーズにいくように互いに協働しなければなりません。その際、お互いのことを理解し合っていると仕事もスムーズにいくことが多いです。

2つ目に、国内だけでなく、海外にも目を向けてみることです。異文化に触れることで、自分の価値観を比較することができます。正しい・正しくないという軸だけで判断するのではなく、各国、各人の環境や文化が違ふと理解することが必要だと思いました。そのように考えられると、他者に寛容になれると思います。さまざまな人や文化を理解し認め合うことが、もしかしたら平和に繋がっていくのではないかと考えています。

## ・「みる」で参加した人たち



「みる」こともスポーツの多様な関わり方の一つです。県では、自宅での観戦をより楽しめるような、さまざまなコンテンツを用意しました。選手やチームを応援することは、誰もができるスポーツへの参加です。県教育委員会では、学校連携観戦プログラムが中止となったことを受け、無観客の中でも全力を尽くす選手たちのために励ましや応援の言葉を届けたいという子どもたちの想いに応えるため、県内の希望する学校から、子どもたちによるエールの画像（寄せ書きや写真など）や動画を募集しました。



〈相模原市立上鶴間小学校によるエール〉

# 「かながわ」で実施した競技

## 【学習のねらい】

第32回オリンピック競技大会（2020/東京）の「かながわ」で実施した競技の内容や結果、本県の様子を調べることを通して、オリンピック・パラリンピックの感動が一人ひとりの記憶に残り、その後の人生の糧となるようにする。

## 小学校・小学部

- 【発問1】東京2020大会での本県の実施競技の名前とその競技のピクトグラムに○をつけましょう。
- 【発問2】20ページにある、東京2020大会中に「誰もが利用しやすい環境」や「きめ細かなサービス」はどのような人たちのために行われたことでしょうか。調べてみましょう。
- 【発問3】「かながわ」ゆかりの選手たちの活躍の中で紹介したメダリストのことを、自分の情報端末を使って調べて、その選手の紹介文を書いてみましょう。

**指導ポイント** 自分が興味を持ったことを情報端末等で調べて、知ったことを書き出したり、興味をもったことを文章で表したりすることで、オリンピックのレガシーを感じられるようにする。発表の仕方も工夫できるようにする。

## 中学校・中学部・中等教育学校前期課程

- 【発問1】あなたの身の回りで使われているピクトグラムにはどのようなものがあるでしょうか。また、なぜピクトグラムが使われているのか考えてみましょう。
- 【発問2】オリンピック大会の女子選手の参加について、過去の大会の状況を調べて自分の考えを書きましょう。  
 <参考資料：東京大会における「多様性と調和」とジェンダー平等の取組の概要>
- 【発問3】スポーツの多様な関わり方「する、みる、支える、知る」を踏まえて、あなたが考えるオリンピックの楽しみ方を書きましょう。

**指導ポイント** 東京2020大会の成果を調べて知ったことをもとに、身の回りのことや今後の生活に向けて考えたことを文章で表し、それを発表し合って意見を交換するなどして、オリンピックのレガシー、とは何かを考えられるようにする。

## 高等学校・高等部・中等教育学校後期課程

- 【発問1】オリンピックのピクトグラムはなぜ作られたのでしょうか。その理由と必要性を考えてみましょう。
- 【発問2】スポーツにおける公平と平等を「男女平等」という視点で、東京2020大会の取組と今後の課題について自分の考えを書きましょう。  
 <参考資料：東京大会における「多様性と調和」とジェンダー平等の取組の概要>
- 【発問3】『「支える」で参加した人たち』のインタビューを聞いて、スポーツの多様な関わり方の意義について、自分の考えを書き、グループで話し合ってみましょう。

**指導ポイント** 東京2020大会の成果と課題を調べ、課題を発見したり、その課題解決を目指して、思考を深めることで、オリンピックのレガシーを今後の社会生活に活かしていけるようにする。



- 2** 20ページにある、東京2020大会中の「誰もが利用しやすい環境」や「きめ細かなサービス」はどのような人たちのために行われたことでしょうか。調べてみましょう。

あなたが調べた内容（ ）

- 3** 「かながわ」ゆかりの選手たちの活躍の中で紹介したメダリストのことを調べて、その選手の紹介文を書いてみましょう。

選手名（ ）

紹介文

# 「かながわ」で実施した競技

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 名前 ( )

- 1** あなたの身の回りで使われているピクトグラムにはどのようなものがあるでしょうか。また、なぜピクトグラムが使われているのか考えてみましょう。

身の回りにおけるピクトグラム ( )

- 2** オリンピック大会の女子選手の参加について、過去の大会の状況を調べて自分の考えを書きましょう。

<参考資料：東京大会における「多様性と調和」とジェンダー平等の取組の概要>

- 3** スポーツの多様な関わり方「する、みる、支える、知る」を踏まえて、あなたが考えるオリンピックの楽しみ方を書きましょう。

# 「かながわ」で実施した競技

( )年( )組( )番 名前( )

- 1** オリンピックのピクトグラムはなぜ作られたのでしょうか。その理由と必要性を考えてみましょう。

- 2** スポーツにおける公平と平等を「男女平等」という視点から、東京2020大会の取組と今後の課題について、自分の考えを書きましょう。

<参考資料：東京大会における「多様性と調和」とジェンダー平等の取組の概要>

- 3** 『「支える」で参加した人たち』のインタビューを聞いて、スポーツの多様な関わり方の意義について、自分の考えを書き、グループで話し合ってみましょう。